

DECISION

Request No.: 02

Protest and Request for Redress

Event: 2021JUBF All Japan University Boatsailing Championship Race Number: 4
Hearing Schedule: 2022-03-13 16:40

PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 02: Techno293 - JPN 10 6 - 登美 大地

VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Within Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid 10 6は、フィニッシュ後レース委員会艇に抗議の申告をした。

PROCEDURAL MATTERS

8-5は審問に出席しなかったが、RRS 63.3(b)に従って審問を進行した。

FACTS FOUND

第4レースにおいて風速は8 m/sであった。

3レグにおいて1マークを回航する際、10 6は、スターボード・タックで帆走していた。

後方から10 6の風上側に8 5がオーバーラップした。

10 6と8 5が1マーク回航後、10 6と8 5のボードが接触し、8 5はセールを風下側に落とした。

落としたセールが10 6の競技者に接触し、そのまま10 6の競技者は水中に落ちた。

8 5はペナルティーを履行していない。

両艇に重大な損傷または傷害はなかった。

Diagram: Diagram not endorsed

CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

Rules: 11、B62

- 風上艇の8 5は、風下艇の10 6を避けていなかったため、規則11に違反した。
- 10 6の4レースにおける順位は、その艇の過失ではなく、第2章の規則に違反し、ペナルティーを課された8 5の行動による転覆によって、明らかに悪くなった。

DECISION

Date & Time: 2022-03-13 17:22 JST

10 6に救済を与える。10 6は4レースにおいて16点とする。

第4レースにおいて、8 5を失格とする。

PROTEST COMMITTEE

Chaired By: Masahiro Yoshimoto (JPN)

Committee Members: Kazuya Nakamura (JPN), Mikihiro Miyano (JPN)